

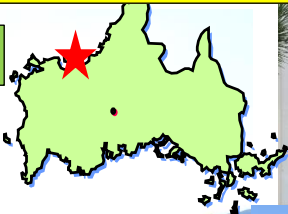


なるほどなっとくニュース

なっとくんの「なるほどなっとくニュース」は、No.1 から県立山口博物館のホームページで見ることができます。

にほんかい かいりゅう だんがいぜっぺき はしだて かにつ はこ 日本海の海流が、断崖絶壁や橋立をつくったり、果実も運ぶ・・・！

青海島の波の橋立 (長さ約1300m)



波の橋立と青海湖

波の橋立は、日本海の潮流の作用により礫と砂が直線状に堆積したもので、長さは1,300mありクロマツの林は、防風や防潮の役目も果たしています。青海湖は、淡水湖で農業用水に利用されていますが、冬季には多くのカモ類の渡来地でもあり鯉や鮒も多く太公望にも人気を呼んでいます。

青海湖



青海湖は橋立で仕切られて淡水。

ここが青海湖

ここが橋立



長門市青海島南側の「波の橋立」。青海島は海上アルプスや鯨漁などで有名ですが、他にもいろいろと名所があります。

左は、日本三景の一つ、京都府の「天の橋立」。ここは外海とつながり、内側も海水です。(9/14)



「波の橋立」の中の道。



カルガモ。口先だけ黄色。

ふゆ はげ なみ しんしょく だんがいぜっぺき おお み 冬の激しい波の浸食による断崖絶壁が多く見

られる日本海沿岸。しかし、砂浜や砂丘なども多く見られ、この橋立のような地形も珍しくありません。

また、昔から海流により、さまざまな生き物や

他国の文化などが伝えられてきました。(県内は9/20撮影)

大日比ナツミカン原樹

ナツミカンは長門市の大日比に樹齢した老樹であり、資料なども見られ、樹の文化を大切にする「ナツミカノ会」となっています。江戸時代中期(18世紀)に同地の島津藩が海岸に流れ着いた果実から種子を採りこぼれまわりました。昭和44年(1969年)に国の天然記念物に指定されています。山口県教育委員会・長門市教育委員会



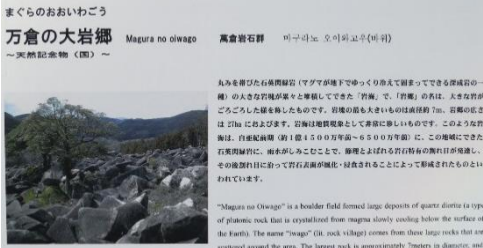
大日比(おおひび：青海島)のナツミカンの原樹。江戸時代に海岸に流れ着いたと伝えられています。ナツミカンの白い花は山口県の県花です。

おおいわごう なまえ まさに「大岩郷」という名前がぴったり！

「万倉(まぐら)の大岩郷」(美祢市伊佐)：国の天然記念物です。



岩の上を歩けますが、もし落ちていたら・・・とあとから怖くなりました。岩の間は結構空いています。



ツグミ。羽根の模様がおもしろい。冬鳥なので渡来したばかりのようです。

山あいから突然視界に異様な風景が飛び込んできてびっくりします。白亜紀(約1億年前前後)にできた石英閃緑(せんりょく)岩に雨水がしみこんで風化・浸食したそうです。岩塊は最大7mあります。これを見ると、長い年月で雨水が石に穴を開けるのもうなずけます。